



2019年の開催から、皆様に親しまれてきたSAKATAアートマルシェ。

4回目となる今回は、企画展として、酒田が誇る漫画家 佐藤タカヒロ氏の原画展と、
昨年度も好評の、障がい者の方々と一緒に作りあげる作品展「いろいろいろいろ展」を開催します。

さらに、地域の宝である黒森歌舞伎、酒田舞娘の演舞や、酒田吹奏楽団によるミニコンサート、
気軽に参加できる楽しいワークショップも実施！

秋の酒田で、一緒にアートにふれてみませんか。

酒田市美術館 市民ギャラリー 9/14(火)～9/26(日)

酒田市出羽遊心館 9/18(土)～9/26(日)

※酒田市出羽遊心館は、9/21(火)は休館

酒田市公益研修センター 9/18(土)～9/19(日)

主催●酒田市・酒田市教育委員会・酒田市文化芸術推進プロジェクト会議

協力団体 医療法人 酒田東病院、NPO法人 あらた、NPO法人 酒田市障がい者福祉会、NPO法人 みらいず、共同生活事業所 仲町ホーム、障がい者支援施設 光風園、障がい者支援施設 和光園、障がい福祉サービス事業所 いっぱ、庄内障害者就業・生活支援センター サポートセンターかでの、生活介護センター ふれあい、多機能型事業所 くじら、多機能型事業所 ふれんず、福祉施設 ひょっこり島、放課後等デイサービス事業所 ならはし、山形県立酒田特別支援学校

佐藤タカヒロ漫画原画展

デビュー作品からバチバチシリーズ『鮫島、最後の十五日』まで

9/14(火)▶26(日) 会期中無休

午前9時～午後5時
(入館は午後4時30分まで)

入場無料

全身全霊、魂を込めて描いた原画が酒田に集結!!



©佐藤タカヒロ(秋田書店)

漫画家 佐藤タカヒロ

1976年、山形県酒田市生まれ。父の勧めで、小学校3年生で柔道を始め邁進するが、ケガの為、高校1年生の時に断念。仙台デザイン専門学校を卒業後、首都圏で絵を描き続け、職場の先輩の勧めでマンガを描き始める。漫画家のアシスタントをしながら、自身も漫画を描き、2000年に第54回週刊少年チャンピオン新人まんが賞準入選を果たす。2001年にデビュー作『シンクマナー』が同誌に掲載され、その後、2004年から柔道漫画『いっぽん!』を2年間連載した。この頃から、故郷である酒田市に拠点を移して執筆活動に打ち込んだ。2009年、同誌で相撲漫画『バチバチ』の連載が決まり、2012年まで続いた。同年、続編『バチバチBURST』の連載が始まり、2014年にはバチバチシリーズ最終章の『鮫島、最後の十五日』が連載された。バチバチシリーズは、手描きにこだわり続けた迫力ある取組シーン、主人公の熱血さ、登場人物のキャラクターなどが相撲ファンだけでなく幅広い層から愛され、人気となり、9年以上の長期連載となった。享年41。『鮫島、最後の十五日』は単行本20巻176話で未完のまま最終回をむかえた。

会場：酒田市美術館 市民ギャラリー

協力：株式会社 秋田書店

関連企画 **トークイベント** **要整理券**
「漫画家 佐藤タカヒロを語る」

9月19日(日) 午後2時～3時30分

会場：酒田市公益研修センター公益ホール

定員：先着300人

出演：株式会社秋田書店

週刊少年チャンピオン編集部 松岡秀和氏

講演会入場料：無料(整理券が必要です)

整理券配布：

- ・8月20日(金)午前9時～
希望ホール・酒田市社会教育文化課(酒田市役所6F)
- ・9月14日(火)午前9時～
酒田市美術館市民ギャラリー

関連企画 **「酒田が生んだ
漫画家 佐藤タカヒロ」展**

佐藤タカヒロ氏とその作品を紹介する企画展を開催。

8月3日(火)▶10月3日(日) (8/13休館)

平日 午前9時～午後7時

日・祝日 午前9時～午後5時

会場：酒田市立図書館

いろいろいろいろ展

(9/21休館)

9/18(土)▶26(日)

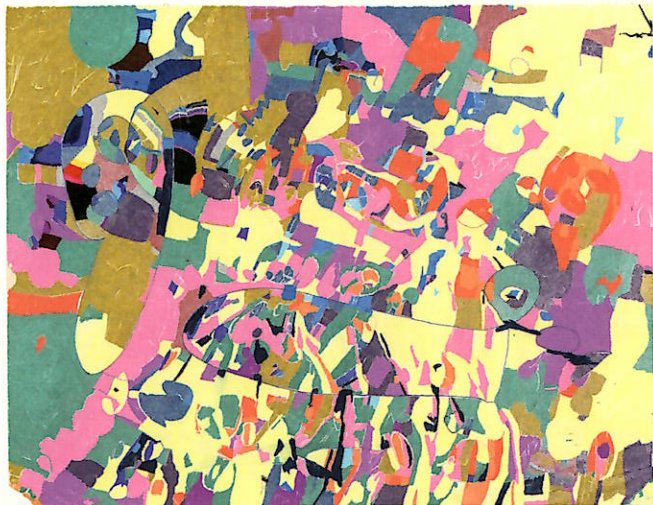
午前9時～午後5時
(入館は午後4時30分まで)

酒田市の障がいのある方のアート作品122点と、酒田市出身の作家佐藤真生氏と市民との共同作品「夢傘福」を展示します。作者の思い・作品の魅力を伝えることを大切にしながら、出展団体の皆さんと一緒に作品展を作り上げました。

入場無料

会場：酒田市出羽遊心館 共催：やまがたアートサポートセンターら・ら・ら、
社会福祉法人酒田市社会福祉協議会

福祉施設ひよっこり島田代真康



Comment

「いろいろいろいろ展」によせて

さとう まさお
作家 佐藤 真生(MAO)

作品が生み出す感動に共感し人生を楽しむアートの世界では、皮膚や眼の色、髪の色や国籍、性別や年齢、健康者と障がい者などの条件で作品の価値が変化することはありません。「いろいろいろいろ展」は、壁がなく自由にどこまでも広くつながった世界観を大切にしている展覧会です。今、世界の人々にとってアートが必要とされる理由は、アートが「他者を尊重し、多様性を認めることの大切さ」に気づかせてくれる力を持っているからです。

1963年生 東京学芸大学大学院修了 1990年日黒区美術館での初個展が目ざされ、その後数々のコンクールで受賞。1993年安井賞展賞候補。日本、ニューヨーク、パリ、シドニー、シンガポール等で展覧会。また2016年より地域伝承文化をテーマとした「YUME-KASAFUKU(夢傘福) PROJECT」に取り組みフィンランドやニュージーランド等でワークショップ・展示発表。2019年「コンパスヨコハマ2019」アートディレクション担当。

9月20日の右記「酒田舞娘による演舞」、「黒森歌舞伎公演」開催時間帯は、一部の展示作品をご覧いただくことができません。あらかじめご了承ください。

ワークショップ

9月18日(土)

申し込み:必要

かわいくておいしい! アイシングクッキーを作ってみよう!

会場: 酒田市公益研修センター 中研修室1
時間: 1回目 午前10時～ 2回目 午後2時～
(それぞれ1時間30分程度)
内容: アイシングクッキー作り
対象: 小学生以上(小学生は保護者同伴)
定員: 先着各回15人
講師: 日本サロネーゼ協会アイシングクッキー認定講師
佐藤あみ氏
参加費: 500円
持ち物: エプロン
申込み: 8月20日(金)午前9時～
酒田市社会教育文化課へTEL.24-2982



9月18日(土)

申し込み:必要

しかけがいっぱい! ココロ迷路を作ろう

会場: 酒田市公益研修センター 中研修室2
時間: 1回目 午前10時～ 2回目 午後2時～
(それぞれ1時間30分程度)
内容: 造形ワークショップ
定員: 先着各回15人
講師: 東北芸術工科大学 松村泰三氏
参加費: 500円
申込み: 8月20日(金)午前9時～
酒田市社会教育文化課へ TEL.24-2982
その他: 小学生以下は保護者同伴



公演・コンサート

9月20日(月・祝)

要整理券

酒田吹奏楽団ミニコンサート

会場: 酒田市公益研修センター公益ホール
時間: 午前10時30分～11時10分
曲目: 「星野源メドレー」、
「イエスタデイ・ワンス・モア」他
定員: 先着300人
入場料: 無料(整理券が必要です)
整理券配布:
8月20日(金)午前9時～
希望ホール・酒田市社会教育文化課(酒田市役所6F)



9月20日(月・祝)

申し込み:必要

酒田舞娘による演舞

会場: 酒田市出羽遊心館
時間: 午前11時30分～
(30分程度)
定員: 先着40人
入場料: 無料
申込み: 8月20日(金)午前9時～
酒田市社会教育文化課へ
TEL.24-2982



9月20日(月・祝)

申し込み:必要

黒森歌舞伎

会場: 酒田市出羽遊心館
時間: 午後1時30分～(30分程度)
あおぞうしはなのにしきえ
演目: 青砥稿花紅彩画
定員: 先着40人 / 入場料: 無料
申込み: 8月20日(金)午前9時～
酒田市社会教育文化課へ TEL.24-2982



新型コロナウイルス感染症対策のため、ご来場の際はマスクの着用・消毒・検温にご協力をお願いいたします。

●マスクの着用が無い場合はご入場をお断りする場合があります。(ワクチン接種がお済の方もマスクの着用をお願いいたします。)

●37.5度以上の発熱、咳、咽頭痛などの症状がある方はご入場いただけません。

3密を避けるために、全てのイベントが予約制または入場制限ありとさせていただきます。



